



福島ロータリー・クラブ会報



<http://www.fukushima-rotary.com/> E-mail:f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

例会日 ■ 2010年6月24日(木)

会 場 ■ ホテル[辰巳屋]8F 開会点鐘 ■ 12:30

Vol.46

●会長挨拶

第四十六回会長挨拶

2009～10年度 会長

佐藤 英典



本日が私の年度の最終例会です。顧みますと、昨年2月21～22日に会津若松のワシントンホテルで開催されたPETS(会長エレクト研修セミナー)に出席したのが活動の始まりでした。第2530地区の65名の会長エレクトが一同に会したわけですが、福島西RCの大平会長以外は知る人は無く、未知の大海に漕ぎ出す小さな小船の心境で大変心細い感じがしました。4/11に会津大学で行われた地区協議会には各委員長さんと小委員さんに出席して頂き、その慰労会を石林で行いました。その席上阿久津肇PGより「ベテランの会員の出席ばかりで、なぜ若い会員の参加が少ないのか」の言葉が今でも耳に残っています。

2009年7月2日緊張で体が震えた第1回目の例会から本日の第46回最終例会までの一年間、体調を崩す事無く会長・幹事2人共例会を一度も欠席する事無く職務を全う出来たことが嬉しくもあり、また達成感に満足しています。

この一年間会員の皆様には大変お世話になりました。古俣幹事、紺野会計を始め、役員・理事の皆様、会員の皆様に心より感謝申し上げます。特に古俣幹事、事務局の大関さんの献身的なご協力無しにはこの一年間を乗り切れることは出来なかったと確信しています。厚く御礼申し上げます。さらに、親睦・ロータリー家族委員会、クラブ会報委員会を始め各委員会にも大変お世話になりました。特に、会報委員会の増子委員長、丹治副委員長を始め各委員の皆様には、限られた予算の中で数多くの写真を取り入れた素晴らしい会報を作って頂きました。有り難うございました。

今年度のRI会長ジョン・ケニー氏は「ロータリーの未来はあなたの手に」、中澤剛ガバナーは「脚下照顧」「積徳累善」をテーマに掲げました。そのテーマの意味するところは私の様な凡人には大変難しい点も有りましたが、とにかくロータリーを楽しみ、ロータリーを活性化する事を目指して活動して来ました。しかし、活性化の基本である会員の減少に歯止めをかける事は出来ませんでした。地元の会員として、吾妻雄二会員、梅宮勇造会員の再入会はありましたが、地域経済の不況もあり、斉藤亮会員、永澤俊二会員の退会があり、さらに6月

に5名の会員(浅輪和夫、三和千之、村井馨、三浦文志、佐藤光各会員)の転勤による退会が有りました。もちろん後任の方には入会して頂く予定になっています。会長挨拶はきちんと出来るのか、クラブの例会や行事に会員がどの位参加してくれるのか、いろいろ不安や心配は有りましたが、会長としてのロータリー活動の中で得る物も沢山有りました。一つは福島RC以外のロータリアンの知人・友人を得ることが出来た事です。特に東北第一分区のガバナー補佐、地区幹事、7つのRCの会長・幹事さんと親交を深めることが出来ました。もう一つは、他のクラブの例会に出席することにより、自分のクラブの活動内容を見つめ直す事が出来た事です。今年は福島西、福島中央、川俣、保原RC等子クラブの周年例会が多く、会長・幹事として出席する機会に恵まれたいへん参考になりました。この経験は私の今後のロータリー活動に血となり肉となると思います。後程一年を振り返ってのスピーチをさせていただきますが、一年間の会員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。



伝達

●米山功労者
第7回マルチプル
八子 英器 会員

プログラム

開会点鐘 佐藤英典 会長

ロータリーソング

「福島ロータリー・クラブの歌」

ソングリーダー 丹治正博 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介
米山功労者第7回マルチプル伝達

会長挨拶

幹事報告

各委員会報告

●プログラム小委員会

●ニコニコBOX小委員会

本日のプログラム

●佐藤英典会長・古俣 猛幹事スピーチ

閉会点鐘



SONG LEADER

佐藤英典 会長

古俣 猛 幹事

白岩康夫 委員長

三浦康伸 委員

佐藤英典 会長



会長スピーチ



福島ロータリー・クラブ
2009～2010年度会長

佐藤 英典

一年を振り返って

2009年7月2日の第一回例会より本日の第46回例会まで、会員の皆様のご協力を頂き、大過無く福島RCの会長職を勤め終えることが出来ました。厚く感謝申し上げます。この一年を振り返って私なりにお話をさせていただきます。

1. 年度初めに、シンプルで言い古された言葉では有りますが「全員参加のロータリー」「ロータリーを楽しむ」「環境問題を考える」の3つのテーマを掲げました。福島RCは70名を越える会員数ですので全員参加は不可能ですが、出来るだけ多くの会員に参加して欲しいこのテーマを掲げたわけです。全員参加は、60年の歴史を持つ福島RCの永遠の目標でもあると思います。今年度どれ位の会員が楽しいロータリーだったと感じてくれたでしょうか。「ロータリーを楽しむ」の簡単な言葉とは裏腹に、会長の力量が問われる重いテーマでありました。「環境問題を考える」のテーマは大変充実した活動になったと思います。白岩プログラム委員長のご尽力により、一回目は7/30に日大工学部名誉教授中村玄正先生の猪苗代湖の水質汚染について、二回目は11月12日に福島名誉教授榎村利通先生の私の自然保護、三回目は、3月11日に福島市小鳥の森チーフレンジャー鈴木弘之様の生物多様性国家戦略について、四回目は、日東紡績施設課長の渡邊邦雄様に環境問題・わが社の省エネ対策についてお話を頂きました。いずれの話も大変勉強になりました。

2. 例会の食事内容を変更しました。辰巳屋さんのご協力を得て、豪華な弁当からヘルシーなランチメニューにしました。会員の減少により当RCの会計も厳しくなっており、また節約出来た資金を夜間家族例会における家族の会費無料化と新規事業に振り分けたいとの思いからです。ご不満も有ったかと思いますがご協力有り難うございました。「四つのテスト」の唱和と月毎に内容の深いロータリーの綱領の朗読を取り入れました。

3. 3回の夜間家族例会には多数の家族の皆様に参加して頂き、盛会裏に終える事ができました。8月6日の納涼夜間例会は30名のご婦人・子供さんに参加頂き、ロータリーソングワークショップによる古賀メロディー、清涼感溢れるフラダンス、子供お遊びコーナー等で楽しんで頂きました。クリスマス・イブと重なった年忘れ家族夜間例会は会員、家族、お客様合わせて110名の参加、秋山智樹様のギター演奏、子供達に人気のバルーンアート、ロータリーソングワークショップの皆さんの歌等があり、サンタクロースに扮した親睦委員が座を盛り上げてくれました。4/15の親桜夜間例会は、OB会員と奥様だけの参加でしたが、映像による桜花観賞と古侯幹事、岩山会員が用意した桜花と桃の花をバックに尾形寿一会員の謡いが印象的でした。親睦家族委員会の皆様にご感謝申し上げます。

4. 職場訪問例会は2回開催しました。一回目は11月1日福島競馬場で、小春日和の好天に恵まれ、目に鮮やかな緑のターフと疾走するサラブレッドの躍動感を堪能しました。例年土曜日に行われた例会をロータリー会長賞を授与するきんもくせい特別が行われる日曜日に合わせて例会を開催しました。2回目は、5月13日新ふくしま農業協同組合で行われ、美味しい手打ち蕎麦を御馳走になった後、農産物直売所を見学しました。

5. 双子クラブのマリキナRCとの事業。昨年度9月マリキナは台風による大規模水害に見舞われました。福島RCはマリキナ水害義援金として2000ドルを支援する事を決定し、12月20日佐藤武彦、紺野晴郎両会員がフィリピンマリキナに赴き義援金を手渡しました。また、WCSの一環としてマリキナの子供達に対する人道的支援であるマッチング・グラントの締結も決定し、福島RCより2000ドル、第2530地区より8000ドル、マリキナRC1000ドル、第3800地区より1000ドル計12000ドルの国際的人道プログラムが行われることになりました。

6. 第3回目となるマリーゼサッカー教室が2月21日に福島県立医大体育館で開催されました。前年度は雨天のためあづま陸上競技場の2階廊下の開催となりましたが、今年は天候の良し悪しに関わらず実施できるように体育館で開催しました。マリーゼ選手14名、当クラブより14名、少年・少女と保護者含め約200名の参加がありました。マリーゼ選手によるトスやリフティングの指導、フットサルミニゲーム、抽選会、サイン会等で子供達に楽しんで頂きました。その後石林でマリーゼ選手とロータリアンの昼食を兼ねた懇親会が行われ、親睦を深めました。

7. 今年度第2530地区は、韓国第3730地区より5名のGSE(研究グループ交換)メンバーを受け入れました。当クラブの担当は10月6～7日、ヤンさん、ペェさんの2名で2日間のホームステイは永澤俊二会員にお世話になりました。6日夜に石林で歓迎会を行い翌日はNHK福島放送局と日東紡績福島工場を見学しました。

8. あぶくま清流協議会から猪苗代湖水環境協議会に。2003年福島RCを中心に、阿武隈川の水質浄化を目的に、阿武隈川流域の36RCが参加して設立されたあぶくま清流協議会は、源流、中下流域及び河口域での数々の事業と阿武隈川、猪苗代湖の大学交流水泳大会等数多くの成果を挙げました。その目的はほぼ達成されたとの認識から、あぶくま清流協議会を発展的解消し、猪苗代湖水環境協議会に引き継がれることになりました。阿久津肇会長、渡邊又夫事務局長大変ご苦労様でした。

9. 合同新世代会議。福島RCとIAC、RACの合同新世代会議が2回開催されました。一回目は11月7日、東稜高校で行われ、テーマは「21世紀に残したいもの、残したくないもの」で6名の会員の発表がありました。2回目は2月27日に福島学園大学駅前キャンパスで開催され、「私の夢」のテーマで6名の会員の発表がありました。この席上2名のIAC会員にIAC認定書を授与しました。またRAC認定書と記念品の授与は8名に、2月9日の福島学園大学保育科の卒業記念パーティーで行いました。

10. 「TENの会」の発足式と懇親会が3月29日に岩瀧で開催されました。福島RCは出先機関や転勤族の会員が多数お



ります。これらの会員と他の会員との懇親を深めるのがこの会の趣旨です。会長松井敏彦会員、幹事に佐藤光、古俣猛会員が選任されました。2回目は6月10日に石林で開かれ、送別会も兼ねて20数名が参加し大変盛り上がりしました。

11. 第34回東京交歓会が6月12～13日に東京お台場のグランパシフィックLE DAIBAで開催されました。午後のエクスカージョンはフジテレビを見学し、夕方ホテルで懇親会となりました。当クラブより奥様含めて19名が参加しましたが東京OB会員は4名と少なかったのが残念でした。福島テレビ社長糠沢修一会員に大変お世話になりました。

12. ロータリー財団、米山奨学会、ニコニコボックスでは会員の皆様に大変ご協力頂きました。お蔭様でロータリー財団は一人平均\$150を上回る\$158となり目標額の105%を達成し、米山奨学会も目標額の一人15000円に対して17184円で114.56%でした。又ニコニコボックスの投入額も226.2万円です。又ニコニコボックスの投入額も226.2万円です。又ニコニコボックスの投入額も226.2万円です。

13. 地区行事への参加。RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)が5月22～23日に東山温泉で行われ、右近八郎会員の協力を頂いて、(株)マクサムコミュニケーションズのスタッフ、穴戸由香利さん、鈴木宏枝さんに参加して頂き、6/3の例会でその報告をしました。

インターシティ・ミーティング(IM)は2月6日に福島中央RCがホストクラブで福島ビューホテルで開催され、パネリストとして松井敏彦会員が「ロータリーの魅力とは」のテーマで素晴らしい発表をいたしました。「会員増強の必要性」のテーマでは、



一年間、ありがとうございました。

フロアから渡辺健寿会員が大変示唆に富んだ発言をして頂きました。

県北第一分区のソフトボール大会が5月16日にあづま運動公園で行われ、福島RCは初出場でしたが、強豪の福島西クラブを撃破し、決勝戦では前年優勝の福島21クラブに惜敗しましたが、輝かしい準優勝を納めました。

県北第一分区の親善ゴルフ大会が4月25日にパーシモンカントリークラブで行われ、7クラブより72名の会員が出場しました。当クラブより10名が参加しましたがハンデに恵まれず松井会員の4位が最高で団体戦も5位でした。

この一年、新型インフルエンザの大流行に始まり、自民党から民主党への政権交代、地球温暖化による異常気象、慢性的経済不況と貧富の格差増大、相撲界の大麻汚染と野球賭博、女子ゴルフ宮里藍プロの世界ランキング一位等話題の多い一年でしたが、会員皆様の温かいご協力とご助言を賜り、無事任期を終える事が出来ました。心より感謝申し上げます。

幹事スピーチ



福島ロータリー・クラブ
2009～2010年度幹事

古俣 猛

一年を振り返って

一年間、佐藤英典会長はじめ皆様方には大変お世話になり、そしてまたご心配とご迷惑をおかけしたこと、まずもってお詫びを申し上げたいと思います。

特に佐藤会長におかれましては、私のような若輩で経験不足の者に福島ロータリー・クラブの幹事という大役を仰せをつかり、そしてまた表舞台に引き出していただいた事、心より御礼を申し上げたいと思います。会長を補佐する立場の私が逆に会長に助けていただき、アドバイスを受けながらよちよち歩きの一年間でありました。本当にお世話になり、ありがとうございました。

そしてまた大関さんにも大変お世話になりました。大きな声では申し上げられませんが、幹事がすべき大半を大関さんに頼りきり、そしてまたロータリーの慣例、歴史等についても色んな御指導をいただきました。ようやく今になってロータリーというものの、ほんの表の部分ではありますが、やっと見えてきた気がする次第であります。

時がたつのは早いもので一年間の任期はあっという間でありました。今思い返せば自分なりに無我夢中で努めて参りましたが、やり残した事、やるべきだった事、やりたかった事ばかりです。まだまだ未熟だった自分が恥ずかしい限りであります。

初めての例会ではマイクを持つ手が震え、話せば舌がもつれ、初めての理事会では、議事録を取るのが精一杯、初めての会長幹事会においては他クラブの会長幹事さんに恐れをなすという有様でありました。それでも今現在、自分なりに一年間やり遂げたという満足感と安堵の気持ちで一杯なのも正直な気持ちでもあります。

年度冒頭に申し上げた通り、会長のうしろを金魚のフンみたいについて回り、触ったこともない手続要覧やロータリー情報マニュアルに目を通し、ビビりながら例会や理事会に臨んでおりましたが、本当に今となっては懐かしく、そしてまた誇りに感じています。

地区や分区の行事に参加しまして強く感じたのは、やはり福島ロータリー・クラブは2530地区においては模範であり質の高さも随一であることを改めて感じた次第でありました。この一年間の経験は私にとっては、とても大きな財産となりました。今後もロータリー活動に積極的に参加して自分を磨いて参りたいと思います。

最後になりましたが、本当に充実した楽しい一年間であった事、改めて会長はじめ皆様方に御礼を申し上げたいと思います。そしてまた来月からは茂田会長、森岡幹事の元、また楽しいロータリー活動をして参りたいと思います。

一年間皆様どうもありがとうございました。



幹事報告

古俣 猛 幹事

例会変更のお知らせ

●市内クラブ7月第一週の例会変更はありません。

その他のお知らせ

●年次計画書・報告書の原稿は早めにご提出くださいませうようお願いいたします。なお、フロッピーかメールにての提出のご協力をお願い致します。

プログラム小委員会

白岩 康夫 委員長

7月プログラムの案内



ごくろうさまでした

SAAの皆さま一年間、会場監督ごくろうさまでした。



創立60周年記念実行委員会



6月17日(木)18:30より、福島ロータリー・クラブ創立60周年記念実行委員会が辰巳屋にて開催されました。

ニコニコBOX

三浦 康伸 委員



[佐藤 英典 会長]

会員の皆様のご協力を頂きまして無事会長の職務を全うすることが出来ました。厚く感謝申し上げます。古俣猛幹事、事務局の大関さんには大変お世話になりました。ありがとうございます。

[古俣 猛 幹事]

佐藤会長、会員の皆様、一年間大変お世話になり、ありがとうございました。とても忙しい一年でもありました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

[阿久津 肇 PG]

佐藤会長、古俣幹事さんご苦労様でした。今度の規定審議会直前会長は【クラブ役員】になりましたので、引き続きご活躍下さい。古俣幹事さんは貴重な経験を是非クラブ活性化のために役立てて下さい。

[茂田 士郎 会員]

佐藤英典会長、古俣幹事、一年間のお役目ご苦労様でした。次期も宜しくご指導下さるようによろしくお願い致します。

[丹治 正博 会員]

今日は参議院選挙の公示日、神社では早朝から必勝祈願祭で大忙しでした。政権交代以来、随分様変わりしました。

梅宮 勇造	林 豊久	増子 勉
佐々木光政	佐藤 武彦	紺野 晴郎
白岩 康夫	時任 淳信	三宅 喬
安藤健次郎	八子 英器	海野 卓哉
中村 忠司	氏川 守義	加藤 眞司
後藤 忠久	尾形 寿一	事務局
幡 研一	内田 英伍	大関 静江
渡辺 健寿	児玉 健夫	

6月24日(木)ニコニコBOX投入額
¥61,000 / 累計¥2,282,000

私のひと言

次のバブル崩壊はチャイニーズショック?
それとも?

林 豊久 会員



米国金融市場で【Death Bond】(死亡債)なるものが既に1兆円規模のマーケットを形成しているらしい。未だ生きている人の生命保険を死亡保険金額の何割かで金融機関が買い取り証券化しファンドに組み込む。例えば保険契約者は経済的に困窮した場合保険を売り、投資家はその契約者が死亡すると買取差額が利益になるというなんと薄気味悪い『ハゲタカ』商品である。美しい国日本(懐かしい)では堂々の上陸はなさそうだが、サブプライムローンのようにABS化の過程でリスクとモラルが混沌となる。知らぬ間に私も関係しているかも。【カストロフィー債】(地球上の大規模な天変地異を想定した取引)と並んで新たなバブルの芽とならなければよいのだが。

例会プログラムのご案内

■7月1日(木) 12:30~「辰巳屋」
佐藤信博県北第一分区ガバナー補佐訪問
県北第一分区各RC会長・幹事訪問
*7月誕生祝 *「4つのテスト」唱和
7月理事会 18:30~「辰巳屋」

■7月8日(木) 12:30~「辰巳屋」
茂田会長・森岡幹事スピーチ
*「友」紹介 *米山奨学生 *血圧測定

■7月15日(木) 18:30~「辰巳屋」
新旧役員慰労夜間例会
会費3,000円(夫人3,000円)

■7月22日(木) 12:30~「辰巳屋」
佐藤信博県北第一分区ガバナー補佐訪問
クラブ協議会

■7月29日(木) 12:30~「辰巳屋」
新会員スピーチ みずほ銀行福島支店長 渡辺恭介 会員

今週号の編集長 林 豊久 会員